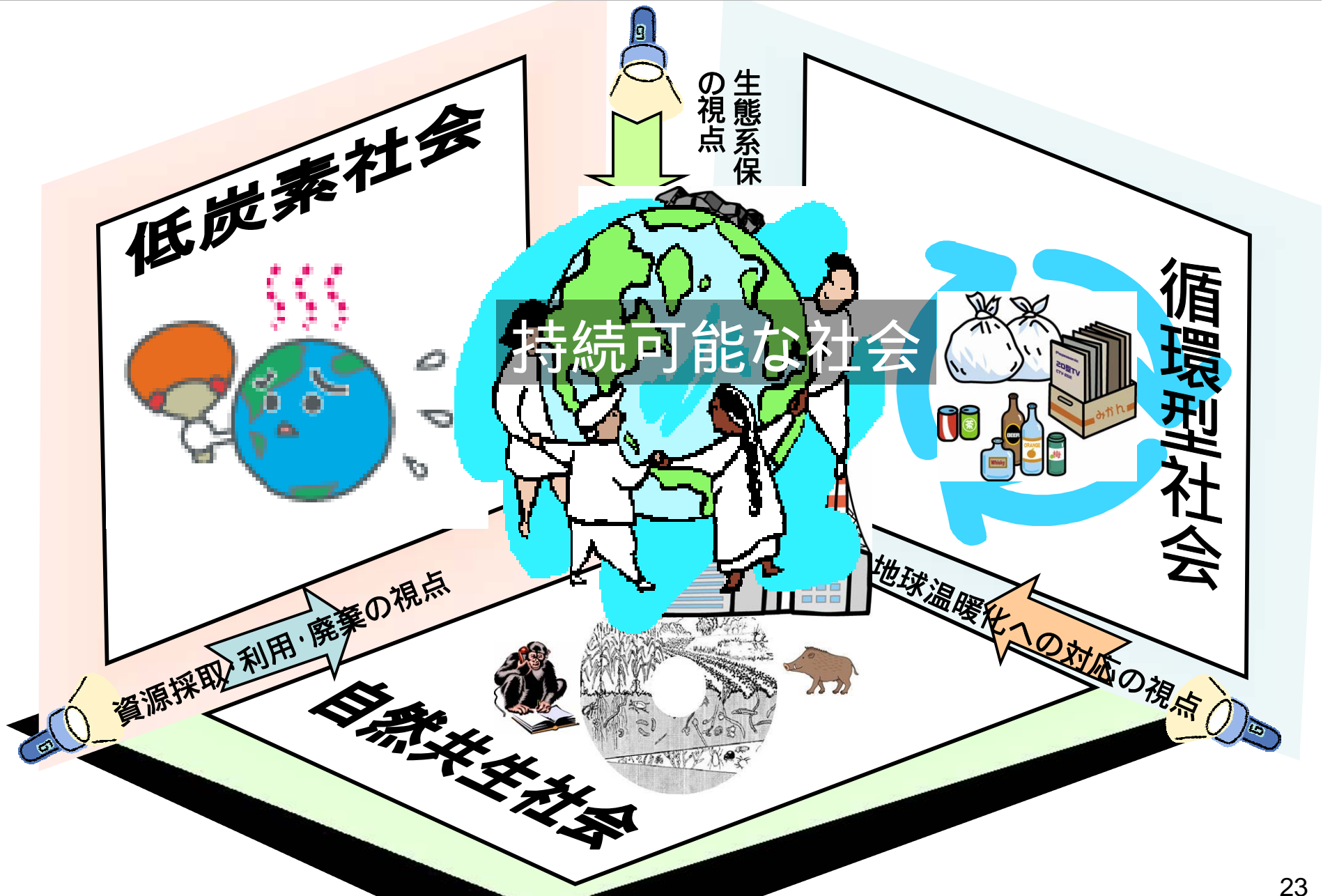


持続可能な社会に向けた統合的取組の展開 (その2)



低炭素社会について

日英共同声明(2007年1月)

(気候変動への取組)

「我々は、低炭素社会に向けての取組を喫緊に加速する必要がある。」

2005年G8英国グレンイーグルズ・サミット(議長総括)

(気候変動部分)

「我々は、低炭素経済に移行しつつ、世界的に、排出を減速し、ピークに達し、そして減少させなければならないことを理解する。これには、先進世界におけるリーダーシップを必要とする。」

世界銀行「クリーンエネルギー及び開発に関する投資枠組み」

枠組みの3つの柱の一つとして「低炭素社会への移行」を掲げる。
3つの柱: 開発のためのエネルギー・貧困層のアクセス、低炭素経済への移行、
適応

日英共同研究プロジェクト 脱温暖化2050プロジェクト